



### 第3部門

## 『高年齢者の生きがい対策と人材活性化に関する研究』

(平成 16 年 3 月発行)

A 4 196 ページ

本書は、高年齢者の生きがい対策と人材活性化について、「生涯学習」を軸とした調査結果を考察したものである。また、高年齢者の生きがい対策に関して、学習、社会参加支援、職場開発、高年齢者の青少年教育、地域活動、生涯学習などの観点から研究をし、提言している。

### 目次

#### I 個人の「学習活動」に関する調査研究の概要

1. 調査・研究の経緯 宮坂いち子（聖徳大学人文学部英米文化学科教授）
2. 調査の目的と調査実施概要 齊藤ゆか（聖徳大学生涯学習研究所非常勤職員）

#### II 調査結果の考察

1. 調査協力者の特徴 早坂明彦（聖徳大学人文学部現代ビジネス学科助教授）
2. 学習に関する意識行動の実態 齊藤ゆか（聖徳大学生涯学習研究所非常勤職員）
3. 学習者の取得資格の種類と年齢 都築忠義（聖徳大学人文学部児童学科教授）
4. 生涯学習社会貢献センターの関わりからみた S O A  
宮坂いち子（聖徳大学人文学部英米文化学科教授）  
聖徳大学オープン・アカデミー校長）
5. 高年齢者の青少年とのかかわりの実態  
長田由紀子（聖徳大学短期大学部介護福祉学科助教授）

#### III 高年齢者の生きがい対策と人材活性化に関する研究

1. 高年齢者の学習・社会参加支援に関する研究  
上條秀元（宮崎大学生涯学習研究所所長・教授）
2. 定年退職者に関する国内外の研究  
齊藤ゆか（聖徳大学生涯学習研究所非常勤職員）
3. 高年齢者の職務・職場開発に関する事例研究  
早坂明彦（聖徳大学人文学部現代ビジネス学科助教授）
4. 高年齢者の青少年教育活動への参加について  
長田由紀子（聖徳大学短期大学部介護福祉学科助教授）
5. 地方にみる高年齢者の地域活動の実態と課題－山梨県勝沼町を事例として－  
蓑輪裕子（聖徳大学短期大学部総合文化学科講師）
6. 高齢期におけるボランティア活動の実態と「プロダクティブ・エイジング」の可能性  
齊藤ゆか（聖徳大学生涯学習研究所非常勤職員）
7. “創年”の生きがいと生涯学習 宮坂いち子（聖徳大学人文学部英米文化学科教授）

#### IV 提言

－高年齢者の生きがい対策と人材活性化の方向－

西村美東士（聖徳大学人文学部児童学科教授）

【資料編】